

院内委員会・部会 活動報告書

委員会名	2025 年度 海老名総合病院 倫理委員会		
開催日時	2025 年 8 月 19 日（火） 17 時 00 分～18 時 00 分	場所	中会議室 1 本館 4 階 (旧 4 東 南側)
委員会目的 (規程より引用)	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院において行う、人を対象とする医学系研究及び医療行為について、ヘルシンキ宣言、厚生労働省の定める医学系研究に関する倫理指針及びそれに基づき制定された海老名総合病院倫理規程に則り適正に行われることを目的とする。		
病院長に報告すべき 決定事項 (答申)	①	なし	
審議内容		受付番号 新規申請 No.484 MASLD を伴う 2 型糖尿病における SGLT2 阻害薬 (tofogliflozin) の VLDL1 のサロゲートマーカー (Excess-TG)、sdLDL-C、LDL-TG に及ぼす影響、前向き観察研究 申請者 海老名総合病院 糖尿病センター ・説明文書に「糖尿病で SGLT2 阻害薬が必要と主治医が判断した場合」、「SGLT2 阻害薬 3 剤の中で基準に満たした方はデベルザを選ぶ」を追記 ・同意書の【説明に際し交付した書面】を「脂肪肝を伴う 2 型糖尿病における SGLT2 阻害薬 (トホグリフロジン) の超悪玉コレステロール含む血清脂質に及ぼす影響」への御協力をお願い」へ修正 →上記 2 点を訂正し承認 No.486 内視鏡的ポリープ切除術 (EMR・ポリペクトミー) に対する説明書・同意書 申請者 海老名総合病院 消化器内科 →承認 No.487 鎮静剤・鎮痛剤についての説明・同意書 申請者 海老名総合病院 消化器内科 →承認	
その他		【院内委員のみ】 その他 ①倫理委員会への報告症例 (添付資料参照) 看護部 ・看護部で共有し今後は倫理的な質を上げていきたい ②各ワーキンググループより報告 1.DNAR 指針の作成・終末期医療指針の策定 (人生の最終段階) (添付資料参照) 看護部 ・ACP/DNARWGから当院におけるDNAR指針についていくつか提案 ・「がん、救急、老衰など病態が不可逆的であると予測され、且つ、救命な困難な状態での心停止時に心肺蘇生を実施しないという医師による指示のこと」を定義として採択	

院内委員会・部会 活動報告書

		2.脳死判定・臓器提供検討チーム（添付資料参照） 看護部 ・ e ラーニングを準備中 ・ 各種規定を作成中 ・ GSC3 患者の抽出を行い連携事業に提出予定 ・ 会議やセミナーの参加報告 3.倫理コンサルテーションチーム ・ 次期システムに向けてチーム医療についての話し合いが行われた 4.オプトアウトの推進と承認方法（添付資料参照） 薬剤科 ・ 適応外使用手順書の同意について見直しを実施（4P） ・ 同意したものを診療録に記録するのは現実的ではないため、原則口頭説明に修正（診療録に記録するかは任意） ・ 適応外使用リストに追加したい薬剤の説明 ・ 来月以降申請予定 ③その他 ・ 脳神経外科の同意書フォルダーを整理したことを報告 事務局
出席者		山際武志、高垣智紀、滝原崇久、和地いつみ、兼久奈己、高田充美、内海理紗、宮田和昌、菅田有紀、菅野真菜、疋田麻衣子、松山恵子、澁谷由希、相原文、棚瀬慎治（弁護士外部委員） 森朋有（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域准教授外部委員） 戸田知恵
欠席者		小林智範、木村真美、角田和博